



倉敷市をさらに豊かにするための
業務に携わっていることはやりがいの一つです。

事務職 平成30年度～ ライフパーク倉敷市民学習センター
令和5年度～ 障がい福祉課

西内 夏生 (にしうち なつき)

現在の担当業務について教えてください。

障がい福祉サービスを提供している事業所への委託料や補助金の支払い事務を主に担当しています。また、障害者差別解消法について、職員研修の実施や、ラジオや啓発パンフレットを通じて庁内外への周知を図るとともに、本法律に関連する相談対応などにも携わっています。

倉敷市職員としてのやりがいを教えてください。

私は倉敷市で育ったので、愛着のある倉敷市をさらに豊かにするための業務に携わっていることはやりがいの一つです。また、長く住んでいても知らなかった倉敷の文化・特産物・名所などがあるので、それらを知るきっかけができるのも楽しみの一つです。

仕事についても、「結果」だけでなく「過程」など複数の観点からきちんと評価してもらえることは、仕事へのモチベーションを保つ上で大きなポイントだと感じています。



人事異動を経験してみてどう感じましたか？

担当する業務の内容や仕事の手順、一緒に仕事をする職員など全てが変わり、転職をしたような気分でした。ただ、人事異動は誰もが経験することなので、引継ぎの体制は整っており、安心して業務に取り掛かることができました。まだ知識不足な業務もありますが、職員同士で助け合いながら覚えていく環境があることはありがたいです。

前職とのギャップで戸惑うことはありますか？

転職者



ワークライフバランスを大切にする職場風土がいい意味で大きなギャップでした。男女問わず、希望する職員が産休・育休を取得することが当たり前ですし、理由がなくても自分自身のために積極的に有給休暇を取得するよう促してくれる雰囲気があるため、とても働きやすいです。また業務中にわからないことがあれば、遠慮なく質問できる環境なので、安心して仕事に取り組むことができ、とても恵まれた職場だと感じています。

就職活動中の皆さんにメッセージをお願いします。

どんな仕事に向いているか悩んでいる方もおられると思います。倉敷市役所には幅広い業務があり、学生時代や前職で経験したこと、興味を持ったことが活かせる職場が必ず見つかると思います。また、どこに配属されても支えてくれる上司や同僚がおり、安心して仕事ができる環境があります。自分に合った仕事を探す過程で、倉敷市役所もその選択肢の一つとして検討していただければ嬉しいです。皆さんと一緒に働くことができる日を楽しみにしています。